

# 声を「かたち」にしていきます。

商品案内「さんぼんすぎ」は食品と雑貨と分けてもらいたい。ぶ厚くて見にくい。なるべく注文番号も若い順に前から並べてもらいたい。とびとびなので探すのに苦労します。(足立区/50代)



「さんぼんすぎ」本誌は、51頁までと裏表紙は食品、52頁からは家庭用品の掲載をしています。それぞれの冊子に分けることは、印刷、製作、帳合(冊子やチラシを個人別に1つにまとめること)コストが増えることにつながり、現在は使用頻度、注文頻度の比較的高い家庭用品は「さんぼんすぎ」本誌にまとめて掲載しています。また、注文番号の並びについてですが、現在は可能な限り左上から右下に向けて注文番号を並べるようにしています。今後もより見やすく探しやすい誌面作りに努めます。

農薬の使用で「東都みのり」や「東都わかば」など使用度によって分けをしていますが、現場では本当にこのことがしっかり守られているのでしょうか?今の世の中信用できることが少なく「本当にしっかり守ってくれているのかな?」と不安を感じています。(江戸川区/60代)



東都生協に産直農産物を商品提案する前提条件は、以下の5点です。

- |                                   |
|-----------------------------------|
| ①栽培方法や履歴が、いつ、どこで、だれが、どのようにがわかること。 |
| ②その栽培方法は、できるだけ環境に優しいこと。           |
| ③食べ物として安全で、おいしいものであること。           |
| ④適正な価格であること。                      |
| ⑤安定的に供給できること。                     |

これに対する具体的な確認視点は、以下の4点になります。

- |                                 |
|---------------------------------|
| ①東都生協管理農薬の使用有無と使用されている場合の根拠。    |
| ②不必要な農薬の散布がないか。                 |
| ③既に選定されている産地との比較。               |
| ④その他(環境負荷軽減のための栽培上の取り組みがあるかなど)。 |

なお、東都みのり・東都わかば・東都めばえは、これに自主基準としての個別条件が付きまます。これらの内容は、産地からの自主申請によって管理状況を農産物ガイドと共に提出します。これらを産地に持参して、栽培実績と記載内容の相違がないことを確認するようにしています。これからも組合員の皆様のご期待に添えるように、産地生産者と協力をしながら、安全でおいしい産直農産物に供給に努めます。

一人暮らしで、冷凍食品は解凍した時に分量が多いのは困りましたが、だんだんわかってきて小さい小分けで食べられるのを選ぶようになり今は便利に使っています。(小金井市/80代)

最近、コンビニなどでも糖質を少なめにしたお菓子やパンを見かけるようになりました。東都生協のおやつにも「わたしのこだわり」などで開発してもらえるといいです。(北区/40代)

買い物に出られない人々(老人、赤ちゃんを抱えている人)を対象とした商品をさらに増やしてほしいです。(世田谷区/60代)

これからも、安全性や信頼のおける、東都生協でしか購入できないものを大事にしてほしいです。(多摩市/50代)

かぼちゃを切るのが大変です。薄くスライスしたものがあるとうれしいです。(日野市/60代)

30年来、東都生協の商品でくらしています。組合員活動への参加はなかなか難しいですが商品は産直、放射能など安全への取り組みを信頼して購入しています。(狛江市/70代)



東都生協では、食卓の安全と安心をサポートするため残留放射能自主検査を実施しています。残留放射能自主検査はチェルノブイリ事故以前から継続して行っていましたが、東日本大震災以降検査体制を強化し、ゲルマニウム半導体核種分析機(1機)とヨウ化ナトリウムガンマ線スペクトロメーター(2機)により、現在では週当たり約80品目の検査を実施しています。2011年3月16日以降の検査は2015年度末時点で、のべ19,000検体を超えています。これらの検査情報は、全組合員に隔週で配布される「東都生協残留放射能自主検査報告」にてお知らせしています。また、東都生協ホームページにおいても、タイムリーに情報提供するために週次の検査結果を毎週更新して掲載するとともに、過去のデータを知りたいという声にも応え、利便性を備えた検査結果検索システムも導入しています。今後とも放射能に関する情報をよりわかりやすく提供するよう努めます。



犬の預かり広告は拝見しますが猫のほうはいかがでしょう。猫も長期外出の時は不安です。安心して格安で預けられたら夏の長期旅行にぜひ利用したいと思います。(世田谷区/50代)



2015年4月より地域限定(現在世田谷区・杉並区・目黒区大田区の一部)で、生活文化事業部の斡旋サービスとしてスタートし、猫のペットサービス(一時預かりやホテル)も承っています。但し、一般的に猫は自宅以外で過ごすことにストレスを感じるデリケートな性格のため、シッターが留守宅に伺い、給餌や水替え、トイレ清掃などをするケースが多い状況があります。申し込み希望に対しては事前にカウンセリングを行い、飼い主である組合員に安心していただける状況かどうかを確認させていただいています。チラシ案内については、現在は犬の案内が中心ですが、今後は猫の案内も工夫して行く予定です。



果物やジュースの少量お試し企画を増やしてほしいです。(品川区/30代)



パッケージの開けづらさなどが市販品はもちろん他の生協などより目立ちます。品質の安全に一番留意していただいているのは有難いですが、使い勝手にもう少し改良を加えていただけたらもっと良いのと思います。(三鷹市/40代)



とーと会、サークルについて、他の組合員にも広く会に入ることができるようにしてください。3人だけの仲良し会などに活動費が出るのは疑問に思います。それならとーと会ではなくプライベートで集まれば良いのではないのでしょうか。(新宿区/60代)



とーと会やサークルは身近な知り合い同士や、時には初対面で気が合った同士で、組合員3人以上が集まり会を立ち上げることができます。そこから定期的に集まったり、企画を計画して実施する活動もできます。とーと会の活動費は東都生協の組合員同士の興味関心のあることでつながり学び合うことを応援するためのもので、一定の支出基準もあります。何かに参画したいと希望の組合員がいた場合には団体を紹介することもあります。気軽なつながりから東都生協で良かったを実感して、活動が広がっていくことがあると考えます。



子どもが生まれてからの配送料の割引が3年間になると助かります。0歳、1歳、2歳→2歳児はイヤイヤ期のまっただ中で買物に連れていくのは大変。(福生市/30代)



未就学児がいる家庭にも利用料割引がほしいです。(江戸川区/30代)



現状の「ハローベビー割」は、母子手帳交付から満1歳になるまでに申請を行い、申請から2年間手数料を半額減免する制度運用となっており、「未就学児」を対象とした制度としては狭い内容と認識しています。しかしながら、個配が進み、配送コストが高まる中、費用全体のバランスを含めた、慎重な設計が求められますので、2016年度検討課題として位置付けています。



箱に入った24本1ケースのジュースが多く3人家族では試せなかったり余ったりするので、もっと個売りのものがほしいです。(世田谷区/30代)



以前は産地・メーカーの方との交流会が身近にあったのですが今は地域が広く、開催地も遠方になり、それも抽選です。私たちの生協が遠くなったように思います。五反田で開催の「食の未来づくりフェスタ」も遠くて行けません。とても残念です。(小平市/50代)



企画するのが大変だと思いますが、野菜などの産地訪問だけでなく、工場や魚の加工などのメーカーを訪問する企画も検討してもらいたいです。(昭島市/50代)



産地・メーカーとの交流は大事な組合員活動のひとつです。交流ができることが東都生協の大きな良さであり、商品への愛着が深まる瞬間だと思います。今後も組合員が参加しやすい身近な会場での開催や産地・メーカー交流訪問の集会所なども工夫をして、より多くの組合員が参加できるように目指していきます。



オーガニック商品は良い物に違いないので使いたいのですが、やはり値段が高いのでなかなか手が出ません。少量にする、お試し用に企画するなどもっと買いやすい価格にできないでしょうか。たまに購入できても続けられないと意味がありません。(八王子市/50代)



規格外の野菜も商品にしてください。産地訪問に行った時ちょっと割れが入った人参や大きなター菜、かぶなど生産者が丹精込めて作ったものが規格外だと畑の中に混ぜ込む(味は変わらなく安全・安心な品なのに)のだそうです。もったいないと思います。時々でよいのですが商品化してほしいです。(世田谷区/60代)



子どもと一緒に作れるお菓子やランチのセットがあれば購入したいです。以前、購入した「キーマカレー&手作りナンセット」がとてもおいしかったのでまた注文できたらと思うのですが見かけないのでぜひ掲載してください。(杉並区/30代)



若い子育て世代には食の安全と平和を考える「東都生協」にぜひ加入してもらいたいものです。(町田市/70代)



組合員の平均年齢が毎年上がっていく中で、若い子育て世代の方にも東都生協の良さを伝えて、仲間になってほしいです。組合員の皆さんも大好きなお気に入り商品があり、活動の楽しさを感じているかと思います。ぜひ、近くのまだ組合員になっていない方に、東都生協の魅力伝えて、組合員のお誘いをしましょう。

